2022年（令和4年）3月1日　第413号

とよのかんぽー

発行所
長野市立豊野公民館
長野市豊野町豊野612-8
電　話　257-5875
発行人　渋澤二郎
印刷所　㈱信光社

豊野町の世帯と人口（2022年２月１日現在）　3,686世帯　人口9,284人（男4,516人　女4,768人）

＝新しいステージの始まり＝
令和2・3年度 待望の成人式が開催

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、延び延びになっていました令和２年度及び３年度の豊野町成人式が、感染防止対策を徹底する中、１月２日（日）、豊野公民館で開催されました。

当日は、雲ひとつない晴天に恵まれ、令和２年度新成人は午後１時から、令和３年度新成人は午後３時30分から、それぞれの式典に臨みました。

渡辺実行委員長の式辞（令和３年度成人式）

久しぶりの再会（令和２年度成人式）

式典には、令和２年度新成人42人、令和３年度新成人66人が出席し、成人式実行委員会の渡辺実行委員長が「夢と希望に満ちた未来に向かって、思い切り様々な事に挑戦し、新しい発想力と熱意をもって突き進まれ、活躍されることを強く期待しています。」と式辞を述べました。

続いて、新成人代表（令和２年度根津巽さん、令和３年度福澤巧巳さん）が誓いのことば（２面掲載）を述べ、厳粛な内にすべての日程が終了しました。

新成人は、恩師や同級生との久しぶりの再会に、終始笑顔で会話も弾んでいました。

なお、今回は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、両年度とも式典と記念撮影のみとした上、来賓の人数も絞り、開催時間は、記念撮影を含め１時間ほどでした。

仲良く記念撮影（令和３年度成人式）

豊野の風

私には、とても物静かな知り合いがいる。

穏やかな性格だが、時折り言い得て妙なことばをぽつりとつぶやいたりして、私を冷や冷やさせる。そんな彼に教えられたことがある。

ある日、困ったことが起きて、私は今までの経験から、たぶんこんなことだろうと推測していた。

しかし、直接彼に聞いてみると、理由が全く違っていた。まさに、目からウロコ、思いもよらない答えだった。

そしてその時、私は、アインシュタインの『常識とは18歳までに身につけた偏見のコレクションのことをいう』という名言を思い出していた。

憶測で判断してはいけない。実際に話を聞かなければ、本当のことはわからない。自分の常識は、決して世間の常識ではない。

いつもは忘れていることを思い出させてくれた出来事だった。（Y）

成人式 誓いのことば

誓いのことばを述べる根津さん

令和2年度新成人代表

根津　巽さん

まずこの度は、成人を迎えました私たちのためにこのような式典を催していただき、誠にありがとうございます。

また、新型コロナウイルスの影響により度重なる延期にみまわれましたが、こうして多くのご来賓の方々にご臨席いただき、そして、お祝いの言葉をいただきましたことを、成人を代表して心よりお礼申し上げます。

私たちは、無事成人を迎えることができましたが、これは、今まで愛情を注いで育ててくれた家族や先生方、そして、地域の皆様のおかげであり、その感謝の気持ちを私たち成人一同、強く感じております。

私たちの中には、学生として勉学に励む人、すでに就職して働いている人など、立場は様々ですが、これからは、社会の一員としてそれぞれの目標に向かって、より精進していくことを誓います。

現在、新型コロナウイルスの影響による不況が続き、社会人としてはまだまだ未熟な私たちにとって厳しい環境でありますが、今までお世話になった方々に恩返しができるよう、成人一同、歩んでいく所存でありますので、これからも温かい目でご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

簡単ではありますが、以上で成人の代表あいさつとさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

令和3年度新成人代表

福澤　巧巳さん

本日、晴れて成人を迎えました私たちのため、このような式典を催していただきましたこと、誠にありがとうございます。

また、多数のご来賓の皆様には、私たちのためにお時間をいただいてご出席いただき、新成人を代表し心よりお礼申し上げます。

こうして、私たちが無事に成人として、また、一大人として、人生の門出を迎えることが出来たのも、20年という長い期間、常に寄り添い沢山の愛情を込めて育ててくれた家族、学校現場などでお世話になりました先生方、幼い頃から温かく手厚いご支援をいただきました地域の方々のおかげであることに、深く感謝申し上げます。

私たちの中には、大学生、高専生、専門学生として、夢に向かって勉強に励んでいる人、或いは社会に出て、毎日仕事に努めている人もいます。

一昨年から、世界を震撼させ続けている新型コロナウイルスの影響により、中々思うように生活できない状況に私たちが置かれていたことは事実であり、それは、今でも変わりありません。

加えて、学校に行くことができなかったり、自粛を強いられていた期間が、私たちの負担になったこともまた事実です。

そのような状況の中、こうして無事、成人として人生の門出を迎えられたことに感謝し、一人一人が、社会の一員であることを自覚し、日々前進していくことをここに誓います。

改めまして、私たちは本日、成人としての門出、スタートラインに立ちましたが、まだまだ社会人としては未熟な部分が多々あるかと思います。

そのため、これからもどうか、温かいご指導、ご鞭撻の方をいただけますようお願い申し上げます。

簡単ではございましたが、以上で新成人代表のあいさつとさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

誓いのことばを述べる福澤さん

成人おめでとう

令和３年度 成人式

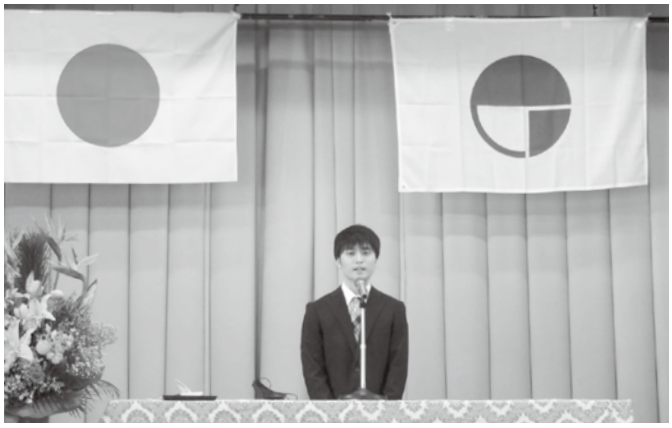
お礼のことばを述べる榎田玲奈さん

記念撮影本番直前の１コマ

担任の先生を囲んで記念撮影

令和２年度 成人式

受付名簿で名前を確認



お礼のことばを述べる荻原篤志さん

記念撮影本番直前の１コマ

豊野中学３年 北澤紗々さんが最優秀賞

＝第42回全国中学校スケート大会スローガン＝

■スローガン
『未来～長野の氷上から
世界へはばたけ～』

第42回全国中学校スケート大会（１月29日～２月１日、市内エムウェーブ・ビックハットで開催）の大会スローガンに応募した、豊野中学３年北澤紗々さんの作品が、市内中学生４９６作品の中から最優秀賞に選ばれました。

これは、大会実行委員会において審査・選定されたもので、北澤さんの作品は、大会ポスターやパンフレットなどに掲載されました。

スローガンが掲載された大会ポスター

東京パラリンピック銀メダリスト
＝藤澤潔さんからの手記＝

バスケットボールとの出会い、そして銀メダルへの道

昨年の夏は一生忘れることのない日々を送ることが出来ました。

私が車いすバスケットボールを始めたころ、この競技は誰にも注目されることなく、小さな体育館で試合が行われるものだと思っていました。それは自分の世界の狭さを表すものであり、数えきれない喜びや可能性があることを学びました。環境を整え、ライバルたちと競争し、日本代表を目指すことが私のすべてになりました。

怪我による離脱や代表落選を何度も経験しましたが、様々な困難との戦い方を学びながら、東京パラリンピックが本当に素晴らしい大会となり、幸せを感じています。

開催、運営にあたりご尽力された全ての皆様に、毎日私たちを勇気づけてくださった全てのボランティアの皆様に、そして、沢山の応援をしてくださった豊野町の皆様に、この場をお借りし心よりお礼申し上げます。

私のバスケットボール人生はこれ以上のないストーリーとなりました。

大会後に「メダリストはその後の人生でメダルの色が変わる」、そんな言葉を頂きました。

引き続き皆様に少しでも恩返しが出来るよう精進していく決意であります。

藤澤　潔

銀メダルを胸に

講座報告

■歌と健康セミナー
12月2日（木）16日（木）
講　師　上村まり子さん
伴　奏　服部秀子さん

全2回の講座で、歌うことを日々の生活に取り入れることで、「有酸素運動」「筋トレ」などの体の使い方や歌う楽しさを味わい、積極的に人と関わることなどの心の持ち方を学びました。

ユーモアを交えた上村先生（右）の指導

■初春を迎えるお正月飾り
12月7日（火）
講　師　おあしすの会

おあしすの会の皆さんの指導でアーティフィシャルフラワーを使ったお正月飾りを制作しました。皆さんそれぞれ、思いどおりの作品に仕上がったようです。

完成間近の作品

■ミニ門松づくり
12月18日（土）
講　師　平井正一郎さん

竹や松、南天、苔などを使って、日本の伝統・文化である門松を制作しました。

お孫さんと参加された方もおられ、仲良く、また、皆さん楽しみながら満足いく作品が出来上がったようです。

完成した参加者のミニ門松

■彩りあざやか花の春
12月24日（金）
講　師　橋本博重さん

新年を迎える準備の一つとして、生花を使ったお正月用飾りを制作しました。

参加者は和気あいあいとお互いの作品を鑑賞して、親睦を深め合いながら、それぞれ個性ある作品が完成しました。

橋本先生のアドバイスで楽しみながら制作

温かいつながりに感謝

豊野東小学校長　竹内　由紀

本校では、同窓会の皆さんや多くのボランティアの方々に先生になっていただき、子どもたちの学習を支えていただいています。今年度もコロナ感染症予防のため、思うようにできないこともたくさんありましたが、コロナ禍でも感染状況の様子を見ながら「何とか学習をしよう」とご協力いただきました。「1年生との交流じゃがいもほり」、「クラブ活動」、3年生の「りんごづくり」、全校の「防災学習」の講師や「おはなしりんご」の読み聞かせ、高学年の「理科」の学習の教材研究や準備等、専門的な知識や素晴らしい技能を生かしご指導いただくことで、子どもたちは実際に「見て」「聞いて」「教えてもらって」、「本物」や「一流」を学習しています。それぞれの活動での子どもたちの目の輝きや湧き上がる歓声、集中力は、教室の中の学習ではなかなか見られません。本物に触れ、本物を感じるからこその感動があるのだと思います。「おう。うまいぞ」「どうやるの？」「これはね」など、先生方の温かな声がけや柔らかな表情にどの子も安心して自らすすんで学習できていることを感じます。

これまでは毎年、同窓会やボランティアの皆様に日頃の感謝を表し、入学式や卒業式、運動会や音楽会などの行事へのご招待や学習の成果を見ていただく機会をご案内してきたのですが、コロナ禍でそれも思うようにできません。学校からの思いや子どもたちの育ちをどうお伝えしていくか、地域の皆様との心のつながりを大切にしていくためにどんな工夫ができるか。コロナとの戦いと合わせて、少しずつこの課題も改善していきたいと思います。

昨年4月、私がこちらに赴任したばかりの頃、ピカピカの1年生の下校に同行したときです。畑の作業中、「おかえり」と声をかけてくださる方が多く、心がほわーと温かくなり、豊野の地域が子どもたちを育ててくださっているということを肌で感じて感激したこと、今でも心に強く残っています。本当にありがたいなと思います。今後もこの地域との連携を大切に、子どもたちの豊かな学びを大切にしていきたいと思います。

じゃがいもほり

クラブ活動　お花

りんごの栽培

新年度春の主な講座（予定）

■楽しく育てる菊づくり
4月～11月　全9回
講　師　藤澤　信さん
大菊を三本仕立てで咲かせてみましょう。

■健康フライデー
4月～翌年3月
毎月第三金曜日　全12回
講　師　清水順子さん
中川真由美さん
（ピアノ）
毎月1回、ゆたかの体操と笑いヨガで健康づくりをしましょう。

■育ってね！野菜＋ちょっと花
5月～10月　全5回
講　師　山本宗輝さん
野菜、花の育て方を初心者でもわかりやすく学びます。

■とよのむかしばなしでぶらマップ（十八）
5月下旬
協　力　²(あい) 倶等部
マップづくりの会
コロナ禍で延期となったシリーズ第6段。つつじが咲き誇る川谷地区を巡ります。

■籐でなにつくる？
6月～　全3回
講　師　坂西美恵子さん
籐を使ってマイバックや小物を作ります。

※各講座の詳細は、今後の回覧チラシをご覧ください。

長野市 豊野支所から

蟹沢農産物加工所をご利用ください

蟹沢農産物加工所では、りんごや大豆、トマト等の農産物を加工して、カステラ、アップルパイ、みそ、豆腐、ドライフルーツ、ケチャップなどを作ることが出来ます。

加工所をご利用いただき、自分好みのオリジナルな農産物の加工をお楽しみください。

【ご利用の流れ】

①電話または豊野支所窓口で予約申込
（使用日時、使用内容、申込者氏名、連絡先をお聞きします。）

②利用前に豊野支所にて申請書の提出、使用料の納入、鍵の受領（平日８時30分～17時15分）

③加工所利用後に清掃及び使用日誌記入

④鍵を豊野支所へ返却（平日８時30分～17時15分）

【ご利用の際の注意事項】

・加工製品は自家用とします。

・ふきん、ごみ袋等はご持参いただき、ごみはお持ち帰りください。

・加工所に常駐職員はいません。機械の使い方や加工品の作り方などご不明な場合には、指導員を紹介します（有料）。

・終了後は、必ずガス栓、電気、窓、暖房器具、換気扇、戸締り等の確認をしてください。

【使用料金】

時間 ＼ 加工品の種類	午前の部 8:30～13:00	午後の部 13:00～17:30	夜間の部 17:30～22:00
菓子類	1,570円	1,570円	1,570円
み　そ	1,570円	1,570円	1,570円
豆　腐	1,570円	1,570円	1,570円
ビン詰	1,570円	1,570円	1,570円
ドライフルーツ	1工程　1,570円		
その他	1,570円	1,570円	1,570円

＊同一時間内に２品目（菓子とみそ等）の加工をする場合は、２倍の金額となります。

【加工所の所在地】
長野市豊野町蟹沢575－2

【お申込み・お問い合わせ先】
長野市豊野支所
産業振興担当
電話　２５７－５８７４

■豊野西小学校『豊野西小ギャラリー』開設

豊野西小学校では、地域との連携事業の一環として、地域などで活動しているサークル・個人の作品を展示する「豊野西小ギャラリー」を開設しました。

町内では、既に豊野中学校で何回か行われていますが、西小学校での取り組みは初めてになります。

管理棟３階の廊下などを使ったギャラリーには、町内サークルの豊彩会（スケッチの会）会員の作品が展示されています。

また、会員の関屋さん（柳原在住）が収集した貴重な昆虫標本も展示されています。

期間は、２月８日（火）から３月16日（水）まで。展示作品には、作者の地域名を記入するなど、親しみ易いよう工夫されています。

休み時間に作品を鑑賞

編集後記

1月に予定した新春スポーツ大会もオミクロン株の感染拡大で残念ながら中止となってしまいましたが、デルタ株が一時収まりかけた昨年12月12日（日）、東・西両小学校の児童を対象とした小学生ドッジボール大会が開催されました。

当日は、新型コロナの感染防止に配慮しての大会でしたが、特に1・2年生の子供達は、入学以来初めての体験でしたので、元気に飛び回る事が出来、良い経験が出来たことでしょう。

やはり、子供達の歓声が当たり前に聞く事が出来る生活が早く戻ってほしい気持ちになりました。

コロナ禍とは当分縁が切れそうもありませんが、負けずに、また、上手に付き合う気持ちで新たな活動を模索していきたいものです。（H）